

平成26年3月11日

保護者 様

光市立周防小学校  
校長 福永 雅代

## 平成25年度後期教育活動に関するアンケートの集計結果について

早春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、1月末に実施した周防小学校の後期の教育活動に関するアンケートにご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

後期も学校教育目標「意欲的に学び、共によりよく生きる子どもの育成」の重点目標について、児童・保護者・教職員がほぼ同じ項目でアンケートを実施しました。その結果、保護者の皆様には、大体の取組について、おおむね目標を達成できているとの評価をいただいておりますが、課題の残る取り組みもあります。

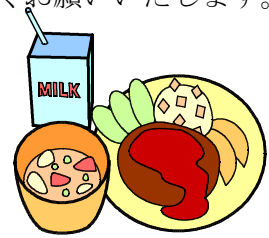
つきましては、集計結果と集計結果に基づき、来年度さらに学校と家庭が連携して取り組んでいきたい事項をお知らせしますので、一層のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

### 1 早寝・早起き・朝ごはん バランスよい朝ごはんを

アンケート結果では、「早ね早おき朝ごはん」の習慣化について、児童は83%（本年度前期84%）、保護者77%（同78%）が「身につけている」と回答いただきました。前期とほぼ同様の結果になっています。

ご家庭でご協力いただいている「早ね早おき朝ごはん」パスポートの提出率は、100%ですが、朝食の緑（主に野菜や果物）の摂取については、約7割の達成率になっており、これも前期と同様の結果です。

これからも、学校では子どもたちの学力・体力の基盤となる基本的な生活習慣が身に付くよう繰り返し働きかけをしていきます。ご家庭でも、引き続きご協力をお願い致します。



### 2 見直そう 家庭でのテレビ・ゲームの時間

読書の目標累積ページ数高学年1000ページ、中学年750ページ、低学年500ページの達成状況は82%（同77%）です。しかし、家庭での読書の様子をきいてみると、「よく読書をしている」とお答えいただいた保護者が44%（同40%）、子どもが46%（同45%）でした。また、「進んで自主勉強している」が、保護者37%（同37%）、子ども62%（同44%）でした。読書習慣や自主勉強の習慣が身に付くよう、これからも指導していきます。

一方、テレビやゲームの時間が長いことが大きな課題です。視聴時間のルールづくりなど、家庭で子どもたちが読書に親しんだり、落ち着いて学習に取り組んだりできるような環境づくりや働きかけをお願いいたします。学年に応じた家庭学習時間が「できている」のは、63%（同66%）にとどまっています。家庭での時間の過ごし方を考えていきましょう。



### 3 もっともっと広げよう あいさつの輪

「挨拶を自分から進んでしている」と回答した児童は86%（同86%）でした。学校や馴染みのある人には、子どもたちは大変よく挨拶をしていますが、顔見知りでない人や地域に出たときは今ひとつの様子です。また、元気のよい挨拶ができる子どもが固定化しているようです。

「大人に対して敬語を遣うなど、相手に応じた言葉遣いをしている」76%（同61%）、「相手のことを考えた言葉遣いをしている」76%（同74%）と保護者の方に回答していただいています。また、言葉による行き違いが子どもたちのトラブルの原因になっています。

挨拶や丁寧な言葉遣いは、コミュニケーションをとる上で大切なことです。いつでもどこでもだれにでも元気のよい挨拶ができるよう、また、相手や時と場を考えた言葉遣いができるよう、ご家庭でも一層の働きかけをお願い致します。

